

# 「持続可能な地域社会づくり」の実現を目指して

## ～ 福山市「学校支援地域本部」の新たな取り組み ～

福山市立一ツ橋中学校では、学校と地域が相互のニーズを共有し、双方向の支援活動を通して、活力あふれる住みよい町づくり、活気あふれる開かれた学校づくりをめざし、教職員と地域・保護者が「一ツ橋中学校ぱーとなー本部」（学校支援地域本部）を設立して、さまざまな取組みを展開しています。

平成24年度の主な事業は、①ぱーとなースイーツ体験講座、②花壇づくり及び花栽培、③校区内一斉清掃活動、④図書室の地域開放、⑤ぱーとなー駅伝マラソン大会、⑥ぱーとなー音楽スポーツ鑑賞会、⑦校区内ボランティア活動です。

地域・学校支援活動の推進により、人と人とのつながりが広がり、地域コミュニティづくりの基盤も固まります。地域の方々の多様な知識や経験を活かされる場が広がることは、生涯学習にもつながっていきます。

このように、福山市教育委員会と福山市社会福祉協議会が連携し、「一ツ橋中学校ぱーとなー本部」が持続できる財源確保を目的とした「地域テーマ募金」の推進を支援しています。



ぱーとなー駅伝マラソン大会における地域住民の炊き出し



広島県共同募金会 は

“ ESD ” を 応援しています。

ESDは持続可能な社会づくりを目指す活動です。

[ ESD : Education for Sustainable Development ]



広島県の共同募金運動は、各地の教育委員会や社会福祉協議会等の協力のもと、  
広島県内の学校や地域を主体とした「持続可能な地域社会づくり」を支援します。

社会福祉法人 広島県共同募金会